

パウロの信仰③ 聖化（2）聖霊による歩み

ローマ8:1-17
2018,5,6 HKJCF

概観

序) ①信仰義認/宗教改革/近代社会
②聖化(1)バプテスマ/法廷/義の奴隷
(2)無罪宣言/聖霊による歩み/相続人
III信仰の7ステップ(1),(2)

III聖霊による歩み(1) v1-11

IV聖霊による歩み(2) v12-17

「主よ、私の生きる力は内住のご聖
霊です いよいよ聖霊により頼み主と
共に天国の相続者として信仰に歩み、
信仰と生活が一致しますように」

I信仰の7ステップ(1)義認

- 1 認罪
- 2 イエス様による救い=信仰義認
- 3 律法主義と自由放縦 3:5-8,6:1,15
- ①律法主義=自己義認 ガラ2:15-16
- ②肉の自由とキリストによる自由
自己救済(自己義認)/能力による自己実
現/要求するだけの自由⇔神の赦しの
前提/解放/愛する自由
⇒創造の神/人間の罪/救いと自由

II信仰の7ステップ(2)聖化

- 4 新生
- ①バプテスマ②献身(義の僕)③神の国
- 5 原理と現実のギャップ
信仰と実際生活のズレ 7:21-25
- 6 聖霊による歩み
- ①聖霊の満たし②聖化への求め
- ③原理と現実の統合
- 7 再臨と栄化←次回のテーマ
⇒6-8章に聖化=キリスト者の実際生活の
秘訣がある

III聖霊による歩み(1)

- 1 原理と現実の統合=聖霊による歩み
ロマ7-8の統合=聖霊による肉への勝利
- 2 無罪宣言の理由
- ①律法の完成 ②肉の徹底した不可能
性=神への反抗→律法の真の目的に至
らず 7:14-20
- 3 聖霊の法則(勝利) ⇔引力法則
- ①放免 6:7 と無能力 8:3,18:前提
- ②聖霊の生命法則:原理→現実の歩み1)
律法→死 2)完成 3)義=死 4)聖霊=命

IV聖霊による歩み(2)

- 1、肉への無答責
死→無能力:責任能力なし参)精神鑑定
- 2、聖霊による死
- ①同一化 ②思う(勘定に入れる) 6:11
- ③スイッチオフ④明け渡し⑤聖霊の満
たし→聖霊による歩み ガラ5:16,22-26
- 4、奴隷から神の子へ 参)ヨセフ
- 5、共同相続人
- ①愛される子②苦難と栄光 コロ1:24